

シンポジウム

旭川市にも外来種っているの?!

～みんなで守ろう生物多様性～

アライグマ、ウチダザリガニ、アズマヒキガエルやアカミミガメといった外来種により、本市や周辺の地域の生態系をはじめ、人間の生活や健康などに被害が発生する可能性があります。そのため市ではこれらの外来種の対策を行っています。

今回開催するシンポジウムでは、外来種対策の専門家による講演をはじめ、旭川市で実施している外来種対策を環境部と旭山動物園それぞれから紹介し、生物多様性を守ることの大切さをお伝えします。



講演内容

01 捨てられたペットによる外来種問題

～アカミミガメとの正しいつきあい方～

演者：認定NPO法人生態工房 理事長 片岡 友美 氏

02 旭川市における外来種対策

演者：旭川市環境部環境総務課 荒井 孝典 氏

03 人間の尻拭いは、誰がやる？

演者：旭川市旭山動物園 統括園長 坂東 元 氏

旭川市旭山動物園 飼育展示担当 鈴木 達也 氏

開催
日
時

11/30 日

開場 12:30

開演 13:00

終了（予定） 15:00

開催
場
所

旭山動物園イベントホール
（旭川市東旭川町倉沼）

※どなたでも参加できます。
（事前申し込みは不要です。）

※別途入園料がかかります。

お問合せ：0166-25-5350（環境総務課）

主催：旭川市，旭川市生物多様性保全推進協議会

共催：環境省北海道地方環境事務所野生生物課

北海道上川総合振興局環境生活課

